

7月のおたより

台風通過後初めて、朝から日差しがありました。雨に洗われた山々はやはり美しい！とがった山の頂きもくっきり見ることができます。例年になく短かった梅雨の後には、息苦しさを覚えるほどの猛暑、そして台風4号の襲来と目まぐるしいばかりの気象の変動に翻弄される毎日でした。メディアからは、熱中症やコロナ第7波予兆、更には生活を圧迫する物価高騰等々、気の滅入るようなニュースが引きも切らず流れてきます。でも今日は久々に沿道に高く群生する淡紅色のねむの花に癒やされながら出勤できました。

さて6月23日、今年も沖縄慰霊の日に、沖縄戦から77年目の戦没者追悼式が行われました。毎年この時期のおたよりには、この事を取り上げているように思いますが、今年の式典では小学2年生の徳元穂菜さんが平和への想い「こわいをして へいわがわかった」という詩を朗読しました。両親や祖父母と出かけた美術館で見た「沖縄戦の図」(丸木位里・丸木俊 作)に衝撃を受けて書かれたものだそうです。図書館にも『おきなわ 島のこえ ヌチドゥタカラ (いのちこそたから)』(丸木俊・丸木位里/文絵)という絵本があります。冒頭

「あおい あおい 海でした。(中略) 島は 花とみどりにつつまれていました。ひとびとは 烟をたがやし、さかなを とり、まつりには、さんしんに あわせて 歌を うたい、おどりました。」

という文章で始まります。中頃になると

「4月1日 朝はやく、アメリカ軍が おきなわ島におしよせてきました。(中略) へいたいがつなみのように じょうりくしてきました。」

と状況が変わっていきます。最終頁には

「おきなわでは、いまでも 烟や草むらから、しんだひとの ほねや ふはつだんが、でできます。(中略) おきなわのひとたちは、いつまで たっても、どんなことが あっても、あのせんそうのことを けっしてわすれないでしょう。ヌチドゥ タカラ (いのちこそ たから)」

と結んであります。これらの文章の間に、残酷で凄惨な沖縄戦の様子が、丸木夫妻の絵と共に描かれています。丸木夫妻は「原爆の図」でも絵本『ひろしまのピカ』でも戦争の恐怖を伝え、平和への願いを訴えています。

徳元穂菜さんは、詩の中で「へいわってなに？」と問いかけています。そして「きゅうにこわくなって おかあさんにくっついた あたたかくて ほっとした これがへいわなのかな」と感じています。平和って何気ない日常にあるのですよね。肝に銘じておきたい言葉だと思います。【文・河浦図書館長】

丸木位里・俊の絵本



『おきなわ 島のこえ』  
ヌチドゥタカラ (いのちこそたから)  
丸木俊 丸木位里/文・絵  
小峰書店 1984



『ひろしまのピカ』  
丸木俊/文・絵  
小峰書店 1980



『みなまた 海のこえ』  
石牟礼道子/文 丸木俊 丸木位里/絵  
小峰書店 1982



『イマジネーション』  
toron\*/著  
書肆侃侃房



『風を彩る怪物』  
逸木裕/著  
祥伝社



『およいでいえにかえりたい』  
おかもとかなこ/作・絵  
PHP 研究所



『おばけのかわをむいたら』  
たなかひかる/著  
文響社

今月の展示



天草市・愛知県瀬戸市交流連携  
企画展〜はじめてのせともの〜  
文化課コラボ展示



御所浦  
恐竜の島博物館推進室  
コラボ展示

-----なつのおはなし会-----  
8月7日(日)  
10時  
一町田地区コミュニティセンター

ありすボランティアさんによる読み聞かせ、紙芝居、大型絵本、簡単工作など予定しています！お楽しみに♪

※新型コロナウイルス感染予防にご協力ください。  
また新型コロナウイルス感染拡大により中止することがあります。

いるか号巡回 8月日程	大江出張所 みんなの家・ひだまり	4日
宮野河内	3日・17日	下田 9日
富津・新合	10日	上河内 16日
一町田	16日	大江・高浜 18日
社協・桜ん里・古江	2日・30日	福連木・宮地岳 2日・30日
河浦小		天草小
河浦中		天草中

※天候状態によっては巡回を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

新着本紹介

子宝船	宮部みゆき/著 PHP研究所
二本の棘 兵庫県警捜査秘録	山下征士/著 KADOKAWA
もし幕末に広報がいたら	鈴木正義/著 日経BP
カラーリーフプランツ	土橋豊/著 誠文堂新光社
志麻さんのサクッと作れる極上おつまみ	タサン志麻/著 マガジンハウス
両手にトカレフ	プレイディみかこ/著 ポプラ社
地球、この複雑なる惑星に暮らすこと	ヤマザキマリ/著 養老孟司/著 文藝春秋
そもそも民主主義ってなんですか？	宇野重規/著 東京新聞
「ナバーム弾の少女」五〇年の物語	藤えりか/著 講談社

魔法のほね	安田登/著 亜紀書房
生まれかわりのポオ	森絵都/作 カンワイ/絵 金の星社
きょうは選挙の日。	塚本やすし/作 汐文社
がっこうにまにあわない	ザ・キャビンカンパニー/作・絵 あかね書房
牛の教え ひたむきに生きる	藤原勝子/編 群羊社
ほくのかぞく 里親と子どもの絵本	すがはらあき/さく ほさかまき/え 海鳥社
押す図鑑ボタン	西村まさゆき/編・著 小学館
ほくがうまれてきたのはねっ…	もりおかなおこ/文 かねひろあつこ/絵 ナオ・シャニーフェルト/訳 Clover出版

一般書

児童書・絵本

『源氏物語』を愉しむ 令和4年度アマサライブラリー・カフェ

ゲスト：常田 槇子さん(早稲田大学招聘研究員)

期日：令和4年8月4日(木) 14:00~15:30

場所：複合施設こらす 会議室 ABC

対象：高校生以上

定員：30人(先着順)

締切：8月3日(水)

申し込み・問合せ：各図書館までお気軽にお問い合わせください。

上半期！河浦図書館所蔵で貸出しが多かった本

『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬/著 2021.11 書肆侃侃房	『流浪の月』 風丸ゆう/著 2019.8 東京創元社
『うちの3姉妹』シリーズ 松本ぶりっつ/著 2006~ 主婦の友社	『勘定侍柳生真剣勝負5』 上田秀人/著 2022.2 小学館
『塞王の橋』 今村翔吾/著 2021.10 集英社	『黒牟城』 米澤 穂信/著 2021.6 KADOKAWA
『神曲』 川村元気/著 2021.11 新潮社	『将棋の渡辺くん1』 伊奈めぐみ/著 2015.12 講談社
『寂聴さんに教わったこと』 瀬尾まなほ/著 2022.1 講談社	『松本ぶりっつの夫婦漫才旅 NO密さん編』 松本ぶりっつ/著 2022.1 KADOKAWA

◎熱中症対策として天草市立図書館も一時休憩所です◎

これからの時期、暑さを感じたときは気兼ねなくお立ち寄りください。

天草市立図書館からのお願い

新型コロナウイルス感染症予防対策のご協力をお願いします

- 入館の際の検温
- 手指の消毒
- マイバッグの持参
- 短時間の利用にご協力ください
- マスクの着用
- こまめな手洗い